

進学費用について

進路だより

すすむくん



2025年5月21日(水)
 沖縄県立嘉手納高校
 進路相談部通信
 (NO.4)

進路の話し合いに、資金計画もプラスしよう！

「進路を考えたいんだけどお金のことが心配で…」と金銭面を心配する生徒も少なくありません。進学の際のマネープランは1,2年生の早いうちから考えることが大切です。費用のサポートが受けられれば、あきらめかけていた進学が可能になることもあります。進学をするか迷っている生徒もあきらめず、お家の方や先生方に相談してじっくりと話し合ってください。

サポートとしては

- ① 学生本人に給付(返さなくても良い)もしくは貸与(借りること)される「**奨学金制度**」
 =返還は卒業後~=(貸与は利子あり、利子なしが選べます(低利率で家計基準、学力等査定あり))
※注意！入学してからの振り込みなので入学金等には充てられません

入学後に受けられるもの
- ② 入学金などを借りるなら受験後すぐに申請が出来まとまったお金が借りられる「**教育ローン**」
 返還は借りた翌月~(奨学金に比べ利子が高い・査定あり①②が併用できる場合もあります)

入学前に受けられるもの
- ③ 学校が授業料や入学金を免除または減額する「**授業料等減免制度**」=学校独自の制度がある場合もある



入学後の費用のサポートには大きく3つあります。

奨学金は入学後から支給され、貸与奨学金の返還は卒業後からです。入学前にまとまったお金が必要な場合は、教育ローンが便利です。ただし、借りた翌月から返済が始まります。ほかに、授業料等減免制度といって、支払う授業料の負担を減らしてくれる各学校独自の制度もあります。

	入学前	在学中	卒業後
奨学金 学生本人に給付 or 貸与される 学力と家計などを基準に審査	 ・入学前は振込みされません。	 ・入学してから月々振込される。 ・「利子付き」(第二種)でも教育ローンより低い利率で借りられる。	<給付奨学金の場合> ・退学処分を受けた場合等、返還が必要。 <貸与奨学金の場合> ・借りた場合は、卒業後に返還。
教育ローン 保護者等が国や金融機関から借りる 保護者等の収入などを基準に審査	 ・入学前からまとまった金額を一括で借りられる。 ・受験の願書を出すときに申し込む。	 ・在学中も借りられる。 ・借りた翌月から返済しなければならない。	
授業料等減免制度 入学金や授業料を払わなくてもいいなど、負担を軽減 学校が学費を免除する等	 or 	・学費を全額免除(払わなくてよい)、または一部免除(負担を少なくする)する制度です。 ・給付奨学金とセットで、授業料や入学金を減免する制度です。 ・学校独自の制度がある場合もあります。	

国公立？私立？学部は？
家族とは相談している？

学生生活のマネープラン(収支計画)をつくらう。

心配だったら、費用のサポートを使おう。



奨学金について質問です



Q 進学の際、奨学金はたくさん借りておいた方がいいですか？

A 確かに多く借りていたら、気持ち的にも余裕を持てるかもしれませんが、借りた額が多くなれば比例して返す金額も多くなります。卒業後の生活もイメージしながら、借りる額を選びましょう。返す際に無理がないよう、家族で将来のシミュレーションを行うことをオススメします。

